

としよ 図書だより

四街道市立和良比小学校

令和7年 7月



梅雨はどこに行ってしまったのか、すでに真夏の暑さです。1学期も残りわずか。もうすぐ楽しい夏休みがやってきます。夏休みには、普段読めない長い物語に挑戦したり、いつもとは違うジャンルの本を読んだりするのもいいですね。夏休み前の貸し出しは7日（月）～17日（木）です。クラスで借りにきてください。

図書室にニューアル

あたら ほんばこ
新しい本箱ができました！



かべ こてい
壁に固定して
あんぜんたいさく
安全対策も
バッチリ！



先日、図書室の窓のところに校長先生が新しい本箱を作ってくださいました。今まで西日があたって本が日焼けしてしまったりはみ出していたのが悩みの種でした。素敵な本箱のおかげで絵本の背表紙もきちんと見えるようになりました。ありがとうございます。これから大切に使っていききたいと思います。



季節の掲示と本の紹介

図書ボランティア（裁縫箱）の方が図書室入口の本の紹介コーナーの掲示をしてくださいました。
今回は夏をイメージしてひまわりと青空をテーマにしました。とても爽やかで明るい雰囲気になりました。これからも季節ごとに変わっていく予定です。
楽しみにしててください。



では、紹介した本の中から1冊

<先生、感想文、書けません！> 山本悦子作 童心社

だって、書けないんだもん。わたしには、感想文わり！

「先生、なんで感想文って書かなくちゃいけないの？わたし、本は読んでるし、ちゃんとおもしろかったよ。ああ、よかったあだけじゃだめなの？わたしのおねの中には、『おもしろかったこと』や『びっくりしたこと』や『ジーンとしたこと』がつまっているのに。」（本文より）

同じように感じたことはありませんか。
それでも書かないわけにはいかない感想文。
みずかちゃんが考えた作戦とは？
夏休みの読書感想文の参考になるかもしれませんよ。

